

二〇二六年度 総合型選抜(伝道者推薦型) 入学試験問題

(文学部 真宗学科)

(科目名:五ツセー)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2025年11月30日(日)

問題 次の文章を読んで、後の問い(問一・二)に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

(出典 石川明人『キリスト教と戦争——「愛と平和」を説きつつ戦う論理』(中公新書、二〇一六年))

(1) この課題文は、出典図書の第三章「聖書における「戦争」と「平和」」の後半にあたる部分である。同章の前半では、「聖書において「戦争」「軍事」「暴力」「平和」はどのように記されているのか」という問いを立て、新約聖書には「戦争」に関して直接的な言及が見られないことが述べられている。

問一、この文章の内容を五〇〇字以内で要約しなさい。

問二、この文章を読んで、宗教者として「他者」と向き合うとはどういうことが、具体例を挙げつつ、六〇〇字以上八〇〇字以内であなたの考えを述べなさい。